

Work on Life はたらくために、大切なことを。 麻しん(はしか)って？-症状と予防について-



麻しんの患者さんが発生したというニュースを耳にされた方も多いのではないのでしょうか？麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる感染症です。コロナ禍で激減していた国際旅行も活発化されてきたため、今後も海外からの持ち込み事例による感染が多くなる可能性があります。今一度、どのような症状で、こういった対策が必要となるのか、お伝えさせていただきます

どんな感染症なの？

- ・潜伏期間は約10日
- ・感染経路は、**飛沫感染** **接触感染** **空気感染**
- ・ヒトからヒトへ感染が伝播し、その**感染力は非常に強く**、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%で発症
- ・治療法はなく、発熱などへの対症療法（出ている症状に対して治療を行う方法で根治術ではない）が基本
- ・一度感染して発症すると、**一生免疫が持続する**と言われている

マスク・手洗いだけでは
予防が難しい

【症状】

- ・感染すると**発熱**や**咳**、**鼻水**といった風邪のような症状が現れる▶この時が最も感染力が強いが判断が難しい！
- ・多くの場合、2~3日熱が続いたのちに、**39℃以上の高熱**と**発疹**が出現

【合併症】

- ・肺炎、中耳炎
- ・脳炎：患者1,000人に1人の割合
- ・亜急性硬化性全脳炎：10万人に1人程度と頻度は高くないものの、麻しんウイルスに感染後、2-10年の潜伏期を経て、中枢神経疾患を発症することもある

30%の患者さんに何らかの
合併症が出る

合併症がなければ、**主な症状は7~10日で回復**しますが、**免疫力の回復には1か月程度を要**するため、それまでは他の感染症にかからないよう十分な注意が必要になる。

有効な予防方法はワクチン

Check! 手洗いやマスクも有効な予防方法ですが、空気感染もするのでそれだけでは防ぐことが困難です。個人でできる唯一の有効な予防方法は、麻しんワクチン(接種する場合、主には麻しん風しん混合ワクチン)を接種することです

○ ワクチン接種を受けたほうが良い方

- ・定期接種の年齢(1歳、小学校入学前の一年間の2回)のお子様
- ・一度も受けたことがなくて、麻しんにかかったことがない方
- ・海外渡航予定の方
- ・妊娠を希望されている方 / 妊婦のご家族の方
- ・1962年4月2日~1979年4月1日生まれの男性を対象

1回の接種で免疫獲得率**93-95%**以上
2回で**97-99%**以上

風しんワクチンを1回も受けていない
可能性があるご年代(混合ワクチンだと
麻しんの予防もできる)

✕ ワクチン接種を受けられない方

- ・免疫不全の方
- ・1歳未満の乳児 ▶ 自治体によっては、流行時に公費で受けられることもある
- ・妊娠中の方

流行時は人混みを
避けてください

ご相談は
コチラから

参考：厚生労働省ホームページ
国立感染症研究所ホームページ
東京感染症情報センター

気になることがあれば、いつでも
ご相談ください。



ミッドワイフ
赤坂智美

日本新薬グループ共済会様
LINE 相談 QR コード

